

鬼は外! 福は内!

広報 UNO-TV

第 139 号

発行所 桑橋印刷
編集 桑橋印刷
印刷 桑橋印刷
発行所 桑橋印刷
編集 桑橋印刷
印刷 桑橋印刷

〈町の動き〉

54年1月奉祝祭(前月比)	19,800(+13)
入 11	2,771(+7)
男 女	10,059(+6)
世帯数	4,208(+2)
1月1日～奉祝まで	
死亡	13
出生	23
婚 姻	16

節分

節分とは、もとは節、すなわち季節の分かれ目のことで、立春、立夏、立秋、立冬の前日がすべて節分というわけです。ただ、立春は一年の境目とされていることで重くみられ、冬に入道の前日だけを節分とらうというようになりました。

新暦では、毎年二月三日が四回今年に二回でした。

写真は、大野保育園で行われた

おいしい
なあさ

女に見え
ないんだぞ
もん!

同業者風潮。子どもたちは、そればかりがつづいた。紙袋の鬼の面をかぶり、これも手製の紙のマウス。紙の豆、先生鬼がけて「鬼は外福は内」と大きな声で、逃げまどう鬼を退治。

この後、先生が用意した、ビーカツやアマを一生懸命喰らち、節分の二回目を終えて、帰って来ました。